題字：井茂圭洞（書家・文化功労者）

令和３年４月号
兵庫県芸術文化協会
発行所／（公財）兵庫県芸術文化協会
文化振興部
〒650-0011 神戸市中央区下山手通４丁目16番３号
（兵庫県民会館内）電話078－321－2002
編集・発行人／山本亮三
（公財）兵庫県芸術文化協会理事長
https://hyogo-arts.or.jp

「ひょうごアーティストサロン賞」受賞者決定

蔭山晶子さん（クラリネット奏者）
島田直季さん（日本画家）
小川哲生さん（音楽家）

蔭山　晶子さん

島田　直季さん

小川　哲生さん

この賞は、音楽、舞踊、美術などの分野において、ひょうごアーティストサロン事業に積極的に参加し、将来一層の活躍が期待される新進・若手芸術家と、サロンの企画・運営に協力のあった指導者を表彰するものです。

今年度は、アーティスト部門ではクラリネット奏者の蔭山晶子さんと日本画家の島田直季さんが、協力者部門では音楽家の小川哲生さんが選ばれました。

贈呈式は、兵庫県民会館県民アートギャラリー（2階大展示室）において3月8日(月)に行われ、表賞状及び副賞の出石焼の花瓶（永澤永信氏作）が、当協会会長の井戸敏三兵庫県知事より贈られました。

また、会場では島田さんによる作品解説と蔭山さんによるクラリネット演奏が披露されました。

◆アーティスト部門◆

蔭山　晶子さん(39)クラリネット奏者（宝塚市）＝「新進芸術家育成プロジェクト・リサイタルシリーズ」や「さわやかステージ」「ロビーコンサート」などに多数出演実績があり、豊かな音色と確かな技術力で人々を魅了し、将来一層の活躍が期待されています。

◇

島田　直季さん(46)日本画家（神戸市）＝「サロン内展示」や「新進・選抜プラス」などに多数出品の実績があり、制作活動も真摯に発信されています。また、兵庫県内を中心に日本画を広める活動も熱心にされており、将来一層の活躍が期待されています。

◆協力者部門◆

小川　哲生さん(71)音楽（猪名川町）＝「さわやかステージ」「ロビーコンサート」などへの出演者推薦など、サロン事業において長年後進の指導育成に尽力され、演奏会での共演やプロデュースなど、若手芸術家支援の精力的な取り組みが認められました。

前列左から2人目より島田さん、井戸会長（兵庫県知事）、蔭山さん、小川さん ほか来賓の皆様

兵庫県立美術館

コシノヒロコ展

－HIROKO KOSHINO　EX・VISHION TO THE FUTURE　未来へ－

4月8日(木)～6月20日(日)

今なおアクティブな活動を続けるデザイナー・コシノヒロコの大規模な展覧会が開催されます。

コシノは、「ファッション」や「デザイン」という言葉が定着する以前から洋服づくりにかかわり、着るものの持つ力を実感してきたデザイナー。人間を、年齢や性別、国籍や民族、社会的地位を超えるものとして捉え、個としてのアイデンティティーを重視するコシノは、クリエイターとしての活動の中で既存の枠組みにとらわれない独自性を追求し続けてきました。

本展では、歴代コレクションで発表された洋服、そのデザインの源としてきた絵画制作、若手アーティストとのコラボレーションなどを通して、未来のもつ可能性を絶えず見つめて歩んできたコシノヒロコの全貌に迫ります。

会期中にはファッションショーやトークショーなどの関連イベントが開催されます（要観覧券）。トークショー（全4回）にはコシノ姉妹、作家の中谷彰宏、ピアニストの横山幸雄、元阪神タイガースの赤星憲広などコシノとゆかりのあるゲストが登場します。

【会期】　4月8日(木)～6月20日(日)

【開館時間】10時～18時（金・土曜日は20時まで）、入場は閉館の30分前まで

【休館日】月曜日（ただし5月3日は開館し、5月6日休館）

【観覧料】一般1800円（当協会友の会会員は1600円）、70歳以上900円、大学生1400円、高校生以下無料※予約優先制

【場所】兵庫県立美術館☎078・262・0901

コシノヒロコ《WORK#1615》2016年

けんみんホール
夜間利用促進助成を開始

芸術文化関係者からの練習会場が少ないという声に応えて、令和3年4月から社会実験として、兵庫県民会館けんみんホール夜間利用促進助成事業を開始しました。

◇助成対象

兵庫県内の芸術文化関係者・団体による利用

◇助成対象の利用内容

①②いずれか、または両方

①公演等としての利用

②リハーサルや練習会場としての利用

◇助成内容

けんみんホールの夜間区分の利用料金の1／2の額

◇助成期間（利用期間）

令和3年4月1日～令和4年3月31日

◇助成手続き

①助成希望者は、利用日の前々日～6か月前までの期間に、利用申請と同時に、助成申請書を提出。6か月前より以前の申請は対象外②利用申請は対象外③利用料金は、当日または振込により支払う

【問い合わせ】

詳細は、兵庫県民会館にお尋ねください（☎078・321・2131）

横尾忠則現代美術館

横尾忠則コレクションギャラリー が新設されました

3月から横尾忠則現代美術館4階に横尾忠則コレクションギャラリーが新設されました。従来のアーカイブルームに設けられていた資料展示コーナーを拡張し、横尾忠則の手もとに保管されてきた様々なアーティストの作品やコレクション、アーカイブ資料などを交えた多彩な展示が行われます。

現在は企画展「Curators in Panic ～横尾忠則展 学芸員危機一髪」と連動し、開館以来横尾がデザインを手がけてきた歴代ポスターすべてを一堂に展示します。

また、4階を改修し、摩耶山麓の風景を取り込みつつ、横尾作品特有のめくるめくようなコラージュの世界が実体化されたスポットを設けました。企画展とともにお楽しみください。

【会期】　8月22日(日)まで

※会期中展示替えあり

【開館時間】10時～18時（入場は閉館の30分前まで）

【休館日】月曜日（ただし5月3日、8月9日は開館し、5月6日、8月10日は休館）

【観覧料】「Curators in Panic ～横尾忠則展 学芸員危機一髪」のチケットでご覧いただけます。

【場所】横尾忠則現代美術館4階☎078・855・5607

YOKOO TADANORI COLLECTION GALLERY 2021［前期］会場風景

ひょうごのアーティスト動画 第2弾が配信中です！

「ひょうごアーティスト動画配信事業 がんばろうひょうご！ つながろうアート！」は、当協会が実施している動画配信プロジェクトです。

昨年、新進若手アーティストによる82作品の動画を配信し、大変好評をいただきましたが、このたび、第2弾27作品を配信しました。当協会YouTubeチャンネルからご覧いただけます。

※当協会YouTubeチャンネルのアドレスは2面に記載しています。

書家や日本舞踊家、能楽師、造形作家など第2弾も多くの分野のアーティストが出演しています

こだま

酒屋の店頭に設けられたスペースで、立ってお酒を楽しむことを「角打ち」と言いますが、もともとは「酒を升に入れたまま飲むこと」という意味の福岡県あたりの方言のようで、関西では「立ち呑み」という名で通っています。

子供の頃、家の近くの酒屋によく買い物に行きました。そこで一升瓶からグラスになみなみと酒が注がれる様や乾き物やチーズを口にして大人たちが談笑する光景を目にし、怖いながらもいつかは自分も、という気持ちがありました。

立ち呑みは安い、早い、一人で気軽に立ち寄れる、というほか、店のご主人や女将さんとの人間的なふれあいや長い年月をかけて形成された空間、そういった雰囲気が味わえるのも魅力です。また、立って飲むと酔いが早く回り、自覚もしやすいため、座って飲むよりも悪酔いしにくいという効用があるようです。

実はまだ一度も立ち呑み経験がないのですが、古びた看板、大きな文字の暖簾、古い木製のL字型のカウンター、壁の広告入りの鏡。そういった哀愁ある立ち呑み屋の前を通ると吸い込まれそうになります。

コロナ禍が終息した暁には、どんな客、どんな酒、どんな刺激が待ち受けているかワクワクしながら、暖簾をくぐってみたいと思います。（KP）

兵庫県生活文化大学　受講生募集

※募集する講座は、学校教育法に基づく大学等ではありません。
※兵庫県芸術文化協会友の会会員の方は年間受講料が割引になります。

●各講座とも事前にお問い合わせのうえ、お申し込みください。
●都合により、日時・会場・講師・内容を変更する場合があります。
●音楽鑑賞講座、ふるさとの歴史講座・姫路校は、途中の回からでもお申込みいただけます。

神戸校　音楽鑑賞講座

５月スタート

共催／兵庫県音楽活動推進会議
◆時　間　10時～11時30分
◆会　場　兵庫県民会館　けんみんホール
◆受講料（年間）　会員16,000円　一般20,000円

	実施日	講座内容	講師
①	5/28(金)	リズムは楽しくて奥が深い Ⅲ	兵庫県音楽活動推進会議代表 宮本　慶子（マリンバ） 田邊　裕香子　小松　加奈
②	6/25(金)	指揮者の語る音楽の楽しみ 二胡と揚琴　悠久の音色	鳴尾　牧子（二胡） 山本　敦子（揚琴） 神戸大学大学院教授 斉田　好男（聞き手）
③	7/30(金)	ピアノに魅せられて ～すごいぞこの楽器！～	同志社女子大学講師 坂本　恵子（ピアノ）
④	9/24(金)	“日本、聴いて・感じて・歌って Ⅲ”	神戸女学院大学音楽学部講師 田中　潤子（ソプラノ） 小梶　由美子（ピアノ）
⑤	10/22(金)	尺八の歴史 草原情歌・阿字観・与作 他	尺八 新都山流竹琳軒 大師範 加納　煌山
⑥	11/26(金)	オペラ「椿姫」に見る愛のかたち	オペラ de 神戸プロデューサー 井上　和世（アルト）
⑦	12/17(金)	ドイツ３大Bを聴く バッハ、ベートーヴェン、ブラームス	大阪音楽大学 特任教授 北浦　洋子（ヴァイオリン） 竹内　素子（ピアノ）
⑧	1/21(金)	ズッコケ！楽屋裏話	兵庫県立西宮高校音楽科講師 大阪音楽大学 元講師 小川　哲生（クラリネット） ＆“クラリネッティッシモ”
⑨	2/25(金)	童謡・唱歌を歌う ～子どもの頃の懐かしい歌を歌いましょう～	神戸親和女子大学発達教育学部教授 山本　裕之（テノール） 角南　優子（ピアノ）
⑩	3/11(金)	能楽 能・狂言・面	生きがい創造協会　名誉講師 岩崎　拓治

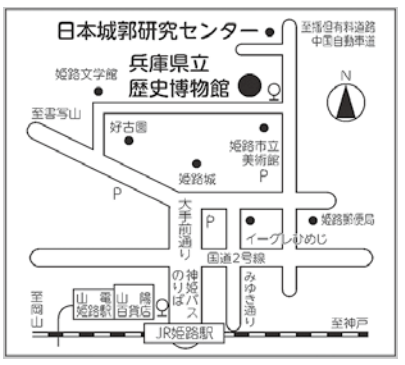
姫路校　ふるさとの歴史講座

～播磨史探訪・その10～

９月スタート

共催／兵庫県立歴史博物館　後援／姫路市・姫路市教育委員会
◆講　師　埴岡真弓（播磨学研究所運営委員兼研究員）
◆会　場　兵庫県立歴史博物館ほか
◆受講料（年間）　会員8,400円　一般11,200円

	実施日	講座内容	会場
①	9/8(水)	キリシタン大名・高山右近	兵庫県立歴史博物館
②	10/13(水)	【現地講座】船上城と城下町	明石　林崎・船上界隈
③	11/10(水)	「王の舞」という祭礼	日本城郭研究センター（姫路市本町68-258）
④	12/8(水)	芸能長者伝説とその周辺	
⑤	1/12(水)	「風土記」の求婚物語	
⑥	2/9(水)	姫路の名君・榊原忠次	
⑦	3/9(水)	城下町の奇談 －本町の化け犬－	



過去の現地講座の様子（須磨）

SNSはじめました！

ソーシャルネットワーキングサービス

動画配信はこちらをチェック！

YouTube ユーチューブ

Instagram インスタグラム

facebook フェイスブック

twitter ツイッター

兵庫ゆかりのアーティスト動画を配信中！
ユーチューブチャンネルに登録をお願いします！

文楽鑑賞講座

文楽in hyogo

「義士銘々伝　弥作鎌腹の段」鑑賞会

～古典芸能案内人・天野光先生とたのしむ文楽の世界～

天野　光先生

生活文化大学で人気講座として定評のある伝統芸能講座。今年度はどなたでも受講しやすい短期講座として開講します。作品の魅力、見どころ、ききどころを事前に学んだ後、劇場で実際に公演を鑑賞するという２回完結講座です。

今回、事前学習の講師としてお迎えするのは、文楽の人形遣いを祖父に持ち、文楽講師、歌舞伎講師、古典芸能ブロガーとしてご活躍されている天野光先生です。

江戸時代、大阪で発展した文楽は世界最高峰の人形劇とも呼ばれており、人形遣い、太夫、三味線が合わさった総合芸術はユネスコ無形文化遺産に登録されています。

上演演目の『義士銘々伝　弥作鎌腹の段』は忠臣蔵外伝物のひとつで、敵討を巡る人々の思いが描かれた作品です。

事前学習では「文楽とは？」という基本の〝き〟から、作品のあらすじや見どころまでをお話しします。

天野先生と一緒に気軽に楽しめる「文楽」の扉を開けてみませんか？

【講座日程】
第１回／事前学習　６月19日(土)14時～15時30分　兵庫県民会館３０３号室
第２回／鑑賞会　７月７日(水)14時　県立芸術文化センター 阪急 中ホール

【受講料】一般６７００円、会員５２００円

【定員】40人

【受講の際のご注意事項】
◆チケット代は受講料に含まれます。
◆鑑賞会のお席は選べません。
◆鑑賞チケットは初回講座時に配付します。

～新進芸術家に発表の場を!! ～

新進芸術家育成プロジェクト リサイタルシリーズ

兵庫県民会館けんみんホールで開催

４月　Vol.34　根垣りの ヴァイオリンリサイタル

根垣 りの

【日時】４月30日(金)18時30分

【出演】ヴァイオリン／根垣りの、ピアノ／森本美帆

根垣りの＝神戸市出身。県立西宮高等学校音楽科を経て、東京藝術大学音楽学部卒業。その後スコラ・カントルム音楽院（フランス・パリ）に在籍し、卒業時にDiplôme supérieur修了。現在は自身のリサイタルやオーケストラの客演、バロックヴァイオリンでの演奏活動に加え、後進の指導も精力的に行っている。

【予定曲目】ビーバー／パッサカリア、ブラームス／ヴァイオリンソナタ第２番 作品１００ほか

【入場料】一般３０００円、大学生以下１０００円
＊いけばな／熊原恵甫（未生真流）

５月　Vol.35　大森 花 ソプラノリサイタル～やさしいうた～

大森　花

【日時】５月28日(金)18時30分

【出演】ソプラノ／大森花、ピアノ／大坪健人

大森 花＝ニューヨーク生まれ。県立西宮高等学校音楽科声楽専攻卒業。京都市立芸術大学音楽学部声楽専攻卒業、同大学院音楽研究科声楽専攻修士課程修了。卒業後はボストンへ渡米し、コネチカット歌劇場やボストン交響楽団タングルウッド・フェスティバル合唱団員として多くの公演に出演。現在は関西を拠点に活動している。

【入場料】３０００円
＊いけばな／未生流中山文甫会

６月　Vol.36　安達 萌 ピアノリサイタル

安達　萌

【日時】６月25日(金)18時30分

【出演】ピアノ／安達萌

安達 萌＝尼崎市出身。県立西宮高等学校音楽科を経て、大阪教育大学芸術専攻、同大学院修士課程修了。和歌山音楽コンクール第１位、ベーテンピアノコンクール全国大会第１位ほか。大阪交響楽団、アマービレフィルハーモニー管弦楽団と共演。㈱アマービレ楽器ピアノ科特別講師、大阪成蹊大学非常勤講師。

【入場料】２０００円
＊いけばな／小原流

◇◆◇

【場所】兵庫県民会館けんみんホール
＊当協会友の会会員は入場料が１割引になります。

【問い合わせ】当協会「新進芸術家育成プロジェクト」係☎０７８・３２１・２００２

※今後の新型コロナウイルス感染拡大の状況や、政府や県の方針等により内容を変更する可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

☆抽選で各リサイタルのチケットを５組10名様にプレゼント。
☆友の会会員を別途ご招待。各リサイタルお一人様２枚まで。
応募方法は本紙３面
４月12日(月)必着

お申し込み お問い合わせは
文化振興部
〒650-0011 神戸市中央区下山手通４-16-３
☎０７８・３２１・２００２
FAX ０７８・３２１・２１３９
メール sinkoubu@hyogo-arts.or.jp
(公財)兵庫県芸術文化協会
https://hyogo-arts.or.jp

催物情報

イベントガイド

☆記事中の「友の会会員」は兵庫県芸術文化協会友の会会員。割引は原則として本人のみ適用。

プレゼントのご応募について

①希望プレゼント名②希望枚数（2枚まで）③〒住所④氏名⑤電話番号⑥友の会会員の方は会員番号⑦メッセージを明記し、ハガキかFAXで送付。
＊応募締切後に抽選。当選者の発表は、発送をもってかえさせていただきます。

〒650−0011 神戸市中央区下山手通4−16−3
(公財)兵庫県芸術文化協会「すずかけ」係
FAX 078-321-2139

＊応募者の個人情報の取り扱いについては(公財)兵庫県芸術文化協会で厳重に管理し、プレゼントの発送・関連するお問い合わせのみに利用いたします。

㊐＝開催日、㊡＝休館日
㊗＝開館時間、㊙＝入場(館)料金
㊥＝内容、出＝出演者・団体
㊧＝会場、問＝問い合わせ先

兵庫県民アートギャラリー
☎078・321・2131

■第98回 神戸小品盆栽展示会〈2階〉㊐4月2日㊎～4日㊐㊗10時～16時、初日は13時～㊙無料㊥小品盆栽約25席

■第60回日本水彩画会 兵庫県支部展 第37回一般公募展〈2階〉㊐4月6日㊋～11日㊐㊗10時～18時、最終日は～16時㊙無料㊥水彩画約120点

■神戸東ロータリークラブ「東彩会」〈2階〉㊐4月13日㊋～17日㊏㊗10時～18時、最終日は～15時㊙無料㊥洋画、写真約25点

■鴎童会 第23回神戸展〈2階〉㊐4月13日㊋～18日㊐㊗9時～18時、初日は13時～、最終日は～16時㊙無料㊥日本画、洋画、工芸約80点

■第103回 神戸市いけばな展〈2階〉㊐4月24日㊏～25日㊐㊗10時～16時㊙無料㊥いけばな約100瓶

ひょうごアーティストサロン
☎078・321・2005

■兵庫県民会館ロビーコンサート〈1階ロビー〉**木村モモ ギターコンサート**㊐4月10日㊏14時㊙無料出ギター/木村モモ＊いけばな／加藤美千代(池坊)

■兵庫二紀会選抜展〈1階サロン内〉㊐4月1日㊍～5月31日㊊㊗10時～17時、最終日は～16時㊡水・日曜日、4月19日㊊㊙無料㊥兵庫二紀会会員の洋画作品9点

原田の森ギャラリー
☎078・801・1591

■第64回兵庫二紀展〈本館1・2階〉㊐4月4日㊐まで㊗10時～18時、最終日は～16時㊙無料㊥洋画、彫塑約150点

■辻恵子個展《インドの風plus53年の歩み》〈東館1・2階〉㊐4月4日㊐まで㊗11時～18時、最終日は～15時㊙無料㊥洋画、その他約80点

■日本美術家連盟近畿地区会員展「きのうとあすの対話Ⅳ」2021〈本館1・2階、東館1・2階〉㊐4月8日㊍～18日㊐㊗10時～18時、最終日は～16時㊙無料㊥洋画、日本画、水彩画、彫塑、版画、その他約330点

■第14回アートラボ山上「春の制作展」〈東館1・2階〉㊐4月20日㊋～25日㊐㊗10時～17時30分、初日は13時～、最終日は～16時30分㊙無料㊥洋画約200点

■第74回示現会兵庫展〈本館2階〉㊐4月21日㊌～25日㊐㊗10時～18時、最終日は～16時㊙無料㊥洋画約150点

■第22回赫展―自由美術の作家たち―〈本館1階〉㊐4月21日㊌～25日㊐㊗10時～17時、最終日は～16時㊙無料㊥洋画、彫塑約35点

■第74回関西新制作展〈本館1・2階、東館1・2階〉㊐4月28日㊌～5月7日㊎㊗10時～18時、最終日は～15時㊙無料㊥洋画、彫塑約200点

■ゆとり作業所 ちぎり絵作品展〈本館障害者アートギャラリー〉㊐4月6日㊋～6月30日㊌㊗10時～18時、最終日は～12時㊙無料㊥ちぎり絵約10点

横尾忠則現代美術館
☎078・855・5607

■Curators in Panic ～ 横尾忠則展 学芸員危機一髪
㊐8月22日㊐まで㊗10時～18時、入場は17時30分まで㊡月曜日、ただし祝日の場合は翌平日㊙一般700円(友の会会員は550円)、大学生550円、70歳以上350円、高校生以下無料㊥今年から来年にかけて国内外で横尾忠則の大規模な個展が開催予定。横尾作品が収蔵庫から消えても企画展は開催できるのか？3名の学芸員が収蔵品の中からそれぞれの「推し作品」への愛情を語ります。

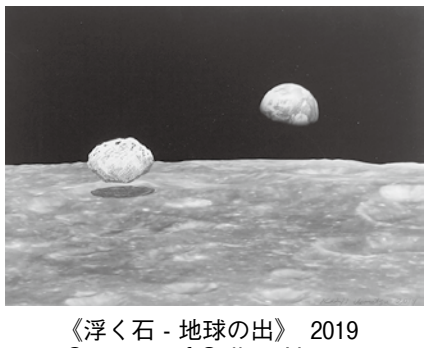
神　戸

特別展「東山魁夷 唐招提寺御影堂障壁画展」
㊐4月24日㊏～6月6日㊐㊗9時30分～17時30分（金・土曜日は19時30分まで）、入館は閉館の30分前まで㊡月曜日、ただし5月3日は開館㊙一般1600円（友の会会員は1400円）、大学生800円、高校生以下無料㊥近代日本画を代表する巨匠・東山魁夷が10年以上の歳月を費やした唐招提寺御影堂障壁画全68面を一堂に公開します。スケッチや下図とあわせて展示し、構想から完成に至るまでの制作過程と東山の長年の宿願であった水墨による障壁画の壮大さ、鑑真和上に捧げた祈りの美に触れることができるまたとない機会となります。奈良・唐招提寺の障壁画の一般公開は鑑真和上の命日にちなんで行われる開山忌舎利会を含む3日間だけですが、現在御影堂は修理事業を行っておりしばらく公開はありません。御影堂内部を再現展示した本展で、障壁画の臨場感を間近でご鑑賞ください。㊧問**神戸市立博物館**☎078・391・0035★5組10人に。14日㊌必着

《唐招提寺御影堂障壁画 山雲》（部分）
1975（昭和50）年　唐招提寺蔵

阪神南・北

植松奎二 みえないものへ、触れる方法－直観 Ways of Touching the Invisible-Intuition
㊐5月9日㊐まで㊗10時～17時、入館は16時30分まで㊡月曜日、ただし5月3日は開館し5月6日休館㊙一般700円、65歳以上350円、大高生500円、中学生以下無料㊥植松奎二（1947-）は、作品を発表しはじめた1969年より現在にいたるまで、彫刻、インスタレーション、写真、映像、パフォーマンスなど、多岐にわたる活動により、一貫して重力、引力といった見えない力の法則から世界の構造・存在・関係をよりあらわにしてきました。本展では、植松の作品と直観で対話し思考を深め、この世界を新たに認識する方法を探っていきます。㊧問**芦屋市立美術博物館**☎0797・38・5432★5組10人に。14日㊌必着


《浮く石 - 地球の出》 2019
Courtesy of Gallery Nomart

東・北播磨

春季特別展「浦上コレクション 北斎漫画」
㊐4月17日㊏～5月23日㊐㊗9時30分～18時30分、入館は18時まで㊡会期中無休㊙大人1000円、65歳以上500円、大高生700円、中学生以下無料㊥浮世絵師・葛飾北斎の『北斎漫画』は全15編で構成され、山水、人物、動植物、建築物、妖怪まで森羅万象を描き尽くした絵画の百科事典ともいえる絵手本です。本展では、世界一の質と量を誇る浦上満氏の『北斎漫画』コレクションの中から厳選された約200点を紹介します。㊧問**明石市立文化博物館**☎078・918・5400★5組10人に。14日㊌必着

葛飾北斎《仕事様々》初編
浦上コレクション

中・西播磨

■開館30周年記念特別展「猫のダヤン 35周年 ダヤンと不思議な劇場 池田あきこ原画展」
㊐4月17日㊏～6月6日㊐㊗10時～17時、入館は16時30分まで㊡月曜日、ただし5月3日は開館し5月6日休館㊙一般700円、大高生400円、中小生200円㊥絵本作家池田あきこ氏が生み出したミステリアスな瞳を持つ猫のダヤン。本展では、展覧会のために描かれた新作原画を始め、初期の絵本作品や人気作品の原画、スケッチを中心に、ダヤンの住む〈タシルの街〉を体感できる巨大なダンボールアート「お祭り広場」や、革を使ったジオラマ、ギニョール劇場などを展示します。ダヤンの物語の世界をお楽しみください。㊧問**姫路文学館**☎079・293・8228

劇場の構想　（2018年）
© Akiko Ikeda/Wachifield Licensing,Inc.

但　馬

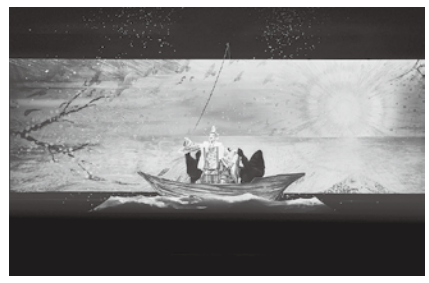
■～不思議・びっくり～あさご錯覚の森美術館展
㊐5月5日（水･祝）まで㊗10時～17時、入館は16時30分まで㊡水曜日、ただし5月5日は開館㊙一般500円（友の会会員は450円）、大高生300円、中小生200円㊥美術の世界では、光の陰影、空間の広がり、リアルな質感などを得るために様々な表現方法が生み出されてきました。本展では、そのような表現やテクニックに科学的な目線を踏まえた切り口を加えることによって、アートの不思議や驚きなど新たな発見が体感できます。小学生から高校生を対象にした「写真公募展」の受賞作品を展示する「小さなフォトグラファー展2021」も同時開催中。㊧問**あさご芸術の森美術館**☎079・670・4111

丹　波

■丹波篠山さくらウィーク
㊐4月3日㊏～11日㊐㊙無料㊥篠山城跡は、県下屈指の桜の名所として知られ、城下町に約1000本のソメイヨシノが咲き誇ります。お濠の水面に映る桜も見事。開花期間中はぼんぼりが点灯（点灯時間／18時～23時）されるので、夜桜見物などいかがでしょう。※さくらウィーク期間中は、篠山城跡周辺で飲食の持ち込みが可能となります（天守台、青山神社、二の丸での飲酒はできません）。㊧**篠山城跡周辺**問丹波篠山観光協会☎079・506・1535

淡　路

■淡路花博20周年記念 花みどりフェア20周年記念事業「戎舞＋（プラス）」
㊐5月30日㊐まで㊗10時、11時10分、13時30分、15時（所要時間35分）㊡水曜日㊙大人1800円、中高生1300円、小学生1000円、幼児300円（友の会会員は各1割引）㊥淡路島出身アーティスト、清川あさみさんがプロデュースした淡路人形浄瑠璃新演目「戎舞＋(プラス)」を上演します。演目内容はもちろん、こだわり抜いた人形衣装や、清川アート作品も用いた舞台美術など、淡路人形浄瑠璃に馴染みがある方も、これまで一度も触れたことがない方もみなさまにお楽しみいただける内容となっています。㊧問☎**淡路人形座**0799・52・0260


戎舞＋（プラス）

県　外（京都）

■国立ベルリン・エジプト博物館所蔵 古代エジプト展 天地創造の神話
㊐4月17日㊏～6月27日㊐㊗10時～18時、入場は17時30分まで㊡月曜日、ただし5月3日は開館㊙一般2000円、大高生1500円、中小生900円＊未就学児は無料㊥ベルリン国立博物館群はヨーロッパ最大級の規模と質の高さを誇る総合博物館として知られ、なかでもエジプト部門は、アマルナ時代の優品を筆頭に、数千年にわたるエジプト史を網羅する世界有数のエジプト・コレクションを誇ります。本展では、このベルリンのエジプト・コレクションから「天地創造の神話」をテーマに、約130点の名品を展示します。知られざる古代エジプトの神話の世界を、アニメーションも駆使しながら貴重な出土品とともに解き明かします。長さ4メートルを超える『タレメチュエンバステトの「死者の書」』や装飾が美しい「タイレトカプの人型木棺（外棺）」など100点以上は日本初公開です。㊧問**京都市京セラ美術館**☎075・771・4334

《パレメチュシグのミイラ・マスク》
後50～後100年頃

兵庫県立ピッコロ劇団 Vol・37
「もういちど、鴨を撃ちに」

チェーホフの再来！旧ソビエトの若き鬼才が描いた、あるちっぽけな男の迷走劇。

生きる意味を失い、自暴自棄な生活を送っているズィーロフ。唯一の楽しみの鴨猟に向かう朝、彼のもとにある少年が訪れる。

【作】A．ヴァムピーロフ「鴨猟」（宮澤俊一・五月女道子訳 群像社）

【台本・演出】島守辰明（ピッコロ劇団）

【出演者】堀江勇気、浜崎大介、今仲ひろし、風太郎、吉江麻樹、車 貴玲、有川理沙、木之下由香、三坂賢二郎、金田萌果

【日時】４月９日(金)13時・18時30分、10日(土)13時・18時30分、11日(日)13時（10日13時、11日13時の予約受付終了）

【場所】ピッコロシアター中ホール

【入場料】予約２０００円、当日２５００円

※整理番号付き自由席予約受付中

ズィーロフ役
堀江勇気

鑑賞劇場 ２０２１ピッコロ寄席
桂 ざこば 一門会

春恒例！上方落語会の重鎮、桂ざこばと一門によるピッコロ寄席。〝気〟と〝情〟に溢れた個性豊かで華やかな高座をお楽しみください。

【出演】桂ざこば、桂塩鯛、桂出丸、桂ひろば、桂小鯛

※演目は当日のお楽しみ

桂　ざこば

桂　塩鯛

【日時】５月15日(土)14時

【場所】ピッコロシアター大ホール

【入場料】一般３０００円、高校生以下１５００円（全席指定）

客席数は座席数の半数以下で開催します。

【電話予約受付開始】４月２日(金)

ピッコロ劇団 第70回公演
「スカパンの悪だくみ」

17世紀フランス古典劇三大作家のひとり・モリエールの喜劇を関西弁で上演。若者たちの恋をかなえるため（と、日頃のウサを晴らすため！）悪だくみの名人・スカパンが、次々と計略をめぐらせて―

【作】モリエール（鈴木力衛訳 中央公論社）

【台本】上原裕美（ピンクのレオタード）

スカパン役
三坂賢二郎

【演出】孫 高宏（ピッコロ劇団）

【出演者】森 好文、風太郎、堀江勇気、今仲ひろし、有川理沙、平井久美子、三坂賢二郎、岡田 力、木之下由香、車 貴玲、金田萌果、田渕詩乃

【日時】５月23日(日)15時、28日(金)19時、29日(土)15時、30日(日)11時・15時、６月１日(火)15時

※30日(日)は音声ガイド付き公演

【場所】ピッコロシアター大ホール

【入場料】一般３５００円、大学生・専門学校生２５００円、高校生以下２０００円（全席指定）

【電話予約受付開始】４月８日(木)

ピッコロシアター

兵庫県芸術文化協会友の会会員は、主催公演を割引で鑑賞できます（本人のみ、事前予約・要会員証）

アクセス
■JR宝塚線塚口駅から徒歩約5分
■阪急神戸線塚口駅から徒歩約8分

お申し込み お問い合わせは
☎06・6426・1940
https://piccolo-theater.jp/

兵庫県立芸術文化センター 4月発売予定公演
B・C席16日(金)、A席18日(日)発売

兵庫芸術文化センター管弦楽団
２０２１―２２シーズン定期演奏会 定期会員券（９回通し券）

色とりどりのプログラムをマイ・シートで気軽に愉しめる、定期演奏会の定期会員券。２０２１年９月～翌年６月までの９回通し券を発売します！残念ながら、感染症拡大の影響により昨シーズンは定期演奏会の開催が叶いませんでしたが、２０２１―２２シーズンは再び皆様にお楽しみいただけるよう、多彩なプログラムを揃えて、全９回の演奏会を開催します！

ぜひ、お得な通し券をこの機会にお求めください！

【定期会員だけの特典】①１回券よりもお得な料金設定②室内楽演奏会を特別料金で③オーケストラ紹介パンフレットを進呈④公開リハーサルへご招待⑤ＰＡＣオリジナル・グッズをプレゼント

■９月17日(金)～19日(日)

【曲目】イベール／フルート協奏曲、ブルックナー／交響曲 第７番

【出演】指揮・芸術監督／佐渡 裕、フルート／スタティス・カラパノス

©飯島隆
佐渡　裕

■10月22日(金)～24日(日)

【曲目】細川俊夫／ホルン協奏曲―開花の時―、モーツァルト／ホルン協奏曲 第３番、ラフマニノフ／交響曲 第２番

【出演】指揮／川瀬賢太郎、ホルン／シュテファン・ドール

■11月26日(金)～28日(日)

【曲目】ベートーヴェン／ヴァイオリン協奏曲、ハイドン／交響曲 第１番、シューベルト／交響曲 第４番「悲劇的」

【出演】指揮／ユベール・スダーン、ヴァイオリン／ヴィヴィアン・ハーグナー

■１月14日(金)～16日(日)

【曲目】武満徹／系図―若い人たちのための音楽詩―、マーラー／交響曲 第４番

【出演】指揮・芸術監督／佐渡 裕、アコーディオン／御喜美江、語り／白鳥玉季、ソプラノ／石橋栄実

■２月11日(金)～13日(日)

【曲目】リゲティ／ルーマニア協奏曲、バルトーク／ヴィオラ協奏曲、ムソルグスキー（ラヴェル編）／組曲「展覧会の絵」

【出演】指揮／シルヴァン・カンブルラン、ヴィオラ／ティモシー・リダウト

■３月18日(金)～20日(日)

【曲目】シベリウス／交響詩「フィンランディア」、ヴァイオリン協奏曲、ストラヴィンスキー／春の祭典

【出演】指揮／ピエタリ・インキネン、ヴァイオリン／川久保賜紀

■４月15日(金)～17日(日)

【曲目】プロコフィエフ／ヴァイオリン協奏曲 第１番、交響曲 第７番

【出演】指揮／井上道義、ヴァイオリン／服部百音

■５月13日(金)～15日(日)

【曲目】コープランド／クラリネット協奏曲、バーンスタイン／プレリュード、フーガとリフス、ショスタコーヴィチ／交響曲 第５番

【出演】指揮・芸術監督／佐渡 裕、クラリネット／ラスロ・クティ

■６月10日(金)～12日(日)

【曲目】ショスタコーヴィチ／ピアノ協奏曲 第２番、交響曲 第７番「レニングラード」

【出演】指揮／下野竜也、ピアノ／プラメナ・マンゴーヴァ

◇◆◇

各日15時開演

【場所】ＫＯＢＥＬＣＯ大ホール（芸術文化センター）

【定期会員券（９回通し券）】Ａ席２７０００円、Ｂ席２２５００円、Ｃ席１６２００円（全席指定）

※Ｄ席は１回券のみ取り扱い（６月から順次発売）

17日(土)発売
笑福亭松喬 独演会

師匠の名跡「松喬」を七代目として襲名し、名実ともに「一門の顔」となった笑福亭松喬。

２０１９年10月、大阪松竹座での「松喬三昧」では得意の盗人噺三席を披露し成功を収めました。

今回も豪華なゲストとともに独演会を開催いたします。どうぞお聴き逃しなく。

【出演】笑福亭松喬

【ゲスト】柳家小里ん、旭堂南海・宮村群時（書生節）

【演目】当日のお楽しみ

【日時】６月19日(土)14時

【場所】阪急中ホール（芸術文化センター）

【入場料】Ａ席４０００円、Ｂ席３０００円（全席指定）

笑福亭松喬

23日(金)発売
プロムナード・コンサート
森 麻季（ソプラノ）&林 美智子（メゾ・ソプラノ）デュオ・リサイタル

透き通る歌声に柔らかな表現力を携えるソプラノの森 麻季。温かくも芯のある美声で聴くものを包み込むメゾ・ソプラノの林 美智子。日本オペラ界を代表する歌姫の共演が実現しました。心に沁みる日本のうた、心ときめくオペラ・アリア、そしてデュオと、歌姫の魅力が詰まったプログラムをお贈りいたします。

【曲目】からたちの花、初恋、ドレッタの夢（プッチーニ／歌劇『つばめ』）以上 森 麻季

落葉松（小林秀雄）、オンブラ・マイ・フ、ハバネラ（ビゼー／歌劇『カルメン』）以上 林 美智子

花は咲く、舟歌（オッフェンバック／歌劇『ホフマン物語』）以上デュオほか

【出演】ソプラノ／森 麻季、メゾソプラノ／林 美智子、ピアノ／多田聡子

【日時】５月29日(土)14時

【場所】ＫＯＢＥＬＣＯ大ホール（芸術文化センター）

【入場料】Ａ席３０００円、Ｂ席１０００円（全席指定）

森　麻季

林　美智子

チケットを購入されるお客様へ

新型コロナウイルス感染防止対策にご理解とご協力をお願いいたします。

※マスクを着用されない方はご入場できません（マウスシールド不可）。

※37.5℃以上の発熱がある方は入場をお断りさせていただきます。

※来場者情報を把握するため、芸術文化センターでのチケットのご購入は芸術文化センター先行予約会員の登録（無料）が必要です。お一人様2枚までとさせていただきます。

※掲載の情報は、都合により変更になる可能性がございます。最新の情報につきましては、当センターウェブサイト等をご確認ください。

兵庫県立芸術文化センター

アクセス
■阪急西宮北口駅南改札口スグ（連絡デッキで直結）
■JR西宮駅より徒歩15分（阪急バス7分）

お申し込み お問い合わせは
☎0798・68・0255
（10時～17時・月曜休み ※祝日の場合翌日）
http://www.gcenter-hyogo.jp

第280回
素顔拝見

令和2年度兵庫県文化賞受賞者

陶芸家 市野（いちの） 年成（としなり）さん

親子で文化賞受賞「光栄です」

文化賞の贈呈式後、喜びの記念撮影をする市野夫妻=兵庫県公館前で

民族芸術学会、東洋陶磁学会会員。伝統工芸近畿展入選（以降毎年）、日本伝統工芸展入選、福井県越前陶芸公園にモニュメント設置。兵庫県芸術文化奨励賞、半どん及川記念賞、兵庫県美術展近代美術館賞など受賞。個展、父子展、グループ展など多数開催。72歳。

日本六古窯の一つとして日本遺産に認定された丹波焼（丹波篠山市など）を代表する作家。同市今田町にある「延年窯（えんねんがま）」の二代目窯元でもあり、丹波焼の伝統を踏襲しつつ、白丹波など独自の作風や技法を追及し作陶を続けている。兵庫県文化賞は、父親の弘之さん（故人）に続く親子での受賞で、その喜びを「親子で受賞できるとは思ってもみませんでした。私にとっては、作陶50年の節目での受賞で大変ありがたく光栄です。受賞を糧に生涯、目的を持って新たな作品づくりに励みます」と話した。妻の逸子さんは「うれしい受賞。この日がきてよかった…です」。

弘之さんは、高等小学校以降、古丹波製作に専念。１９５８年のブリュッセル万博に出品した火鉢がグランプリを獲得。翌59年に兵庫県文化賞を受賞。丹波窯業界の中心的存在だった。延年窯を築き、91歳で旅立った。

白い化粧土などを使い2018年に作陶した「灰釉象嵌陶筥（はいゆうぞうがんとうばこ）」（縦11cm、横10cm、奥行30cm）

長男の年成さんは「父からは進路について特に話はなかったため、地元の中・高校ではハンドボールに打ち込んだが、デザイン関連の仕事をしようと大阪芸術大学芸術学部デザイン学科に入学、卒業したのです」。４回生の時、大きな転機が訪れた。京都の陶芸家で日本工芸会理事だった岩淵重哉・嵯峨美術大学教授（故人）と出会えたことだ。岩淵先生の個展を鑑賞、丁寧で美しい作品に感動し、京都市内の先生宅に内弟子として４年間住み込んで師事した。「完璧を求める先生。物事の作り方をはじめ作陶の基礎から制作過程までをじっくり学びました。今、陶芸作家として活動していられるのは、岩淵先生のおかげで感謝しています」と年成さん。

京都から帰郷し延年窯で作陶を始めた。江戸時代後半に焼成された白丹波の作品づくりをテーマにした。その作品は、丹波の土で成形後、泥状にした白い化粧土と透明釉（ゆう）を掛け、さらに絵付けや白土で模様をはめ込むなど細工し焼きあげる。「陶芸の魅力は窯で火の洗礼を受けること。白丹波作品は、白にすごく魅力を感じたうえ、当時、丹波には作陶者がいなかったため挑んだのです。白丹波作陶は大好き」と年成さんは熱っぽく話した。写真は菊の花びらをイメージした白模様が美しい。仕上がりもよく気に入った作品だ。また漆（うるし）を施した陶漆。近年は、県内外のホテルなどと連携し、丹波焼の器と料理をコラボするなどし普及促進に貢献。韓国や中国など海外の展覧会にも出品し国際的にも活躍。

作品などを陳列したアトリエで作陶などについて語り合う市野年成さん（左）と正大さん=いずれも丹波篠山市今田町上立杭で

大阪芸術大学教授に50歳で就任。週３回片道２時間半かけて電車通勤し後進の育成に尽力、２年前に退官した。兵庫県文化協会の生活文化大学では陶芸の講師を務めた。長男の正大（まさひろ）さん㊵は陶芸家として丹波で活動中。正大さんは「今も新作に挑戦する姿勢が素晴らしい。尊敬しています」。

市野さんの文化賞受賞記念展が５月下旬から８月下旬まで、兵庫県公館県政資料館「兵庫の文化」の展示室で開催される予定だ。

兵庫陶芸美術館
開館15周年記念特別展

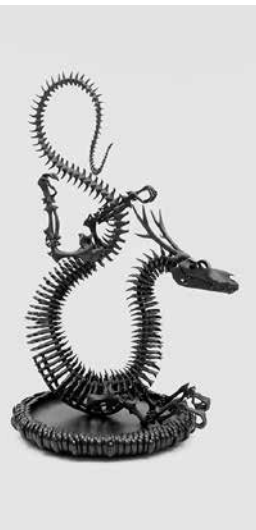
No Man's Land
—陶芸の未来、未だ見ぬ地平の先—

5月30日(日)まで開催中

21世紀に入って20年。今やジャンルの横断や交差も珍しくない、じつに多様化した現代の創作において「陶」を素材、あるいはテーマとする作品はどのような存在と成り得るのか。そして、既成のイメージや概念から切り離し、一つの独立した造形としてニュートラルな空間に放たれるとき、これらの作品が「同時代の芸術」として、いかに強度を持ち得るのか。

本展では、陶芸の素材や技法を駆使しながら、独創的な作風で現代性を追求し、工芸のみならず現代美術、デザイン、建築などの幅広いジャンルから注目を集める30代から40代の作家15名の作品を通して、「陶芸の未来」を再考します。

【会期】5月30日㈰まで
【開館時間】10時～18時（4月29日～5月5日は19時まで）、入場は閉館の30分前まで
【休館日】月曜日、ただし5月3日は開館し、5月6日閉館
【観覧料】一般１０００円（当協会友の会会員は８００円）、70歳以上５００円、大学生８００円、高校生以下無料
【場所】兵庫陶芸美術館（丹波篠山市今田町上立杭４）０７９・５９７・３９６１
【プレゼント】チケットを抽選で5組10人にプレゼントします。応募方法は本紙３面。14日㈬必着


秋永邦洋《擬態化（龍）》2019年 写真：南野馨

兵庫県立美術館
2021年コレクション展Ⅰ〈小企画〉

頴川（えがわ）コレクション・梅舒適（ばいじょてき）コレクション受贈記念展

4月24日㈯～7月4日㈰

令和元年に兵庫県が受贈した旧・頴川美術館のコレクションと梅舒適コレクションをお披露目する記念展が開催されます。

頴川コレクションは、大阪の実業家・頴川徳助（１８９９～１９７６）の蒐集による日本美術を中心としたコレクションで、重要文化財４件を含む約２５０件が兵庫県に寄贈されました。

また、梅舒適コレクションは、わが国を代表する篆刻家・梅舒適（１９１６～２００８）が、約60年にわたる歳月をかけて自ら蒐集した文物で、今回は、質量ともに日本有数を誇る呉昌碩（１８４４～１９２７）の作品を中心に展示します。

【会期】春季展示／4月24日㈯～5月30日㈰、夏季展示／6月1日㈫～7月4日㈰※展示替えあり
【開館時間】10時～18時（特別展開催中の金・土曜日は20時まで）、入場は閉館の30分前まで
【休館日】月曜日、ただし5月3日は開館し、5月6日休館
【観覧料】一般５００円（当協会友の会会員は４００円）、70歳以上２５０円、大学生４００円、高校生以下無料
【場所】兵庫県立美術館２階常設展示室6☎０７８・２６２・０９０１
【プレゼント】チケットを抽選で5組10人にプレゼントします。応募方法は本紙３面。14日㈬必着

長次郎《赤楽茶碗　銘 無一物》桃山時代（16世紀）重要文化財
兵庫県立美術館蔵（頴川コレクション）

兵庫県公館

伊藤一翔 書展

兵庫県公館県政資料館「兵庫の文化」展示室において「伊藤一翔 書展」が開催されています。

淡路島出身の書家、伊藤一翔氏は、甲南大学在学中より書家・廣津雲仙氏に師事し、卒業後、書道界に身を投じ後進の指導をしながら活動を続けられました。

平成14年に書道研究「滴仙会」を発足。平成24年の光州ビエンナーレ（韓国）に招待を受け、個展を開催されたほか、平成30年には、成田山全国競書大会上位入賞者による日中友好少年少女書道交流団の団長として訪中されるなど、書道による国際交流にも尽力されています。現在は、兵庫県書作家協会理事長のほか、全国的な書道団体の要職を務め、書道の普及に努められています。

本展では、伊藤氏の、晋唐の風韻を基礎として正しい骨格を学び、その上に張瑞図・倪元璐・王鐸らに強い影響を受けた作品を展覧します。

【会期】5月15日㈯まで（日曜・祝日は休館）
【開館時間】9時～17時（土曜日は10時～16時）
※当面の間、新型コロナウイルス感染防止のため、毎週土曜日は休館します。再開する場合は「兵庫県公館」のHPでお知らせします。
【観覧料】無料
【場所】兵庫県公館県政資料館「兵庫の文化」展示室（展示室7）
【問い合わせ】兵庫県企画県民部秘書室秘書課儀典室☎０７８・３６２・３９０３

みなさまからのお便り

みなさまのご意見、ご感想をお寄せください。（なお、ご趣旨に沿って、文章を修正させていただくことがあります）
★〒650-0011 神戸市中央区下山手通4-16-3（公財）兵庫県芸術文化協会「すずかけ」係へ。
FAX、eメール可★FAX 078・321・2139
eメール：sinkoubu@hyogo-arts.or.jp

◆六甲アイランドの３つの美術館を巡ってきました。出来るだけ階段を使い、密を避け、無言を通し帰ってきました。独り身の老人ですが、自分の身体は自分で何とかしなくてはと、「すずかけ」を参考に出来るだけ外出するように心掛け、何とか生活しています。今後ともよろしくお願い申し上げます。（川西市・S）

★ぽかぽか陽気に出かけたくなる季節になってきました。美術館も予約なしで入館出来る施設が増え、少しは行きやすくなったでしょうか。昨年延期になった展覧会の開催が決定するなどうれしいお知らせも出てきています。（編集部）

◆今年４月から友の会特典に国立文楽劇場のチケット斡旋が加わるそうですが、兵庫県芸術文化協会、国立文楽劇場、両友の会会員の私としてはこういうコラボは大変嬉しく、関西芸術界を一丸となって盛り上げようという気運が高まると思います。（大阪市・S）

★チケット斡旋サービスは国立文楽劇場以外に新歌舞伎座や姫路の文化施設の公演も加わります。そのほか、パワーアップした友の会特典内容は同封の特典一覧をご覧ください。芸術鑑賞やホテルでのランチなどご利用いただいた感想もお待ちしております。（編集部）

丹波

地域の文化情報

伝統文化鑑賞会 in 丹波

新型コロナウイルス感染防止対策を徹底して開催

本年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、予定していたイベントや公演等のほとんどを中止にせざるを得なくなり、丹波文化団体協議会にとっても苦難の一年となりました。

そのような中、丹波文化団体協議会では、会員団体の発表の場の提供と会員団体の活動のPRを図るため、新たにSNSを活用した情報発信事業を始めましたが、やはり、直に伝統文化にふれる機会を持ちたいということで、協議を重ね、感染防止対策を徹底した上で、2月23日(火・祝)に「伝統文化鑑賞会」を開催することになりました。当日は、入場者の人数制限や手指消毒の徹底、検温器の設置、入場者の連絡先の確認、ステージ前面のアクリル板の設置等の対策を行いました。

伝統文化鑑賞会では、落語家の桂三扇氏による身近な話題を扱った小話と古典落語を楽しんだ後、箏の演奏と日本民謡を鑑賞しました。

箏の演奏では、「令和2年度子どもお琴教室」受講生と武庫川女子大学箏曲部の学生が出演しました。「子どもお琴教室」の小学生たちは、鮮やかな着物に身を包み、「夕焼小焼」「しゃぼん玉」などを演奏し、教室で学んだ成果を披露しました。丹波文化活動交流会が中止となり、発表の場を失っていた子どもたちにとって、またとない舞台発表の機会となりました。同じようにコロナ禍で発表の機会を失っていた武庫川女子大学箏曲部の学生による繊細かつ優美な演奏に、会場中が魅了されました。

日本民謡は、日本民謡秀敦会による「越中おわら節」と「伊勢音頭」で、三味線と尺八の音色にのせたすばらしい歌声を鑑賞することができました。秀敦会の皆さんは、コロナ禍の中でも、感染症対策を行いつつ、しっかりと稽古を積み重ねてこられた成果を発揮されました。

参加人数を制限し、時間を短縮するなど、感染症対策を講じたうえでの開催となりましたが、丹波文化団体協議会の会員が一丸となって無事終えることができ、今後の活動への明るい展望が開けた一日でした。また、伝統文化の素晴しさをあらためて実感する有意義な機会となりました。

ひょうごの国宝・重文そぞろ歩き

随願寺本尊 薬師如来は優美な姿
廣峯神社 眺望は超一級

随願寺と廣峯神社（姫路市）

ふるさとの各地を訪ねるシリーズは新年度から県内の国宝と国の重要文化財を紹介する連載とします。兵庫には、先祖から伝えられた宝ものがたくさんあります。しかし、惜しむらくは広く一般には知られていません。世界に誇るべき建築物や美術品を多くの人に知ってもらおうと、この企画をスタートさせました。

第1回は姫路の随願寺と廣峯神社です。どちらも重要文化財が複数あります。

随願寺は、姫路城の北東、増位山の山間にあります。

寺伝を読んでびっくりしました。聖徳太子が高麗の僧、恵便に命じ開基した増井寺が前身だといいます。のちに行基によって中興されたと伝えられています。

中世末期には多数の坊舎がある大寺院でしたが、天正元(1573)年、三木の別所長治に攻められ全山焼失。天正13(1585)年に再興されました。今の本堂は、元禄5(1692)年、姫路藩主榊原忠次により再建されたものです。忠次は新田開発などを行い、名君と伝えられています。

お寺を訪ねますと、住職の加藤哲崇さん(68)が案内をしてくれました。国の重要文化財が5件あります。

一つは本堂で、堂々たる木造建築です。中に厨子があって本尊の薬師如来坐像が鎮座しています。

仏像は平安時代の作品といい、優美で優しい目をしています。本尊は普段は公開されておらず、2月11日の追儺式に見られます。

本尊の薬師如来を示す随願寺の加藤住職

重厚なつくりの随願寺本堂

本堂の天井には、龍などを描いた天井画があります。狩野派の天才絵師といわれた狩野探幽の作と伝えられています。

榊原忠次の墓所を見ました。これも国重要文化財の唐門をくぐります。この建物は朱色などで彩色され、地味な雰囲気のお寺の中では異彩を放っています。

廣峯神社は、正面の石段をあがって、すぐ目の前に見えるのが拝殿です。その奥にあるのが本殿で、どちらも国の重要文化財です。

本殿は入母屋造り檜皮葺(ひわだぶき)です。裏に九つの穴が開いていて、小さな声で願い事を告げると、かなうのだという言い伝えがあります。

表に戻って、石段の上から南を望みますと、姫路の市街地と瀬戸内海がよくみえます。

ここから随願寺までは、近畿自然歩道の一部として整備されていて、ハイキングを楽しむひとたちがたえません。

姫路城の近くにある兵庫県立歴史博物館を訪ねました。

4月24日からは特別企画展「広告と近代のくらし」を開催。明治～昭和の広告により、くらしの変遷を読み解きます。

少しお腹がすきました。ちかごろ評判の「たけだの穴子めし　まねき本店」でお弁当を頼みました。ここは持ち帰り専門です。

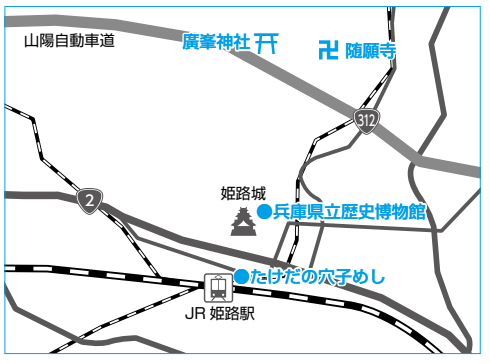
肉厚のアナゴを白焼きにしたあと、煮だれで炊き上げ、炊き立てのご飯に乗せただけというシンプルな調理。ゴマとサンショが効いています。買って2時間あとぐらいに食しましたが、まだ温かくて味は絶品でした。お土産にもつかえます。

廣峯神社。重要文化財の拝殿

彩色が見事な唐門

古里再発見へ誘う県立歴史博物館

絶品あなごめし



お出かけちょっとメモ

▼随願寺＝姫路市白国5増位山。JR姫路駅、山電山陽姫路駅から神姫バス、白国バス停下車、徒歩20分。車だと播但自動車道「砥堀ランプ」から約10分。駐車場がある。本尊の薬師如来坐像はお寺に頼むと見せてくれる。有料。☎079・223・7187

▼廣峯神社＝姫路市広嶺山52。神姫バス広峰バス停から約40分。車だと播但自動車道「砥堀ランプ」から約15分☎079・288・4777。

▼兵庫県立歴史博物館＝姫路市本町68番地。10時～17時。月曜休み。大人200円、大学生150円、高校生以下無料☎079・288・9011

▼たけだの穴子めし　まねき本店＝姫路市駅前町363―1　フェスタビル南館1F。9時～20時。元旦以外無休。一折1782円、小1296円（いずれも税込み）☎079・223・8652

駐車場37台完備（24時間営業）

兵庫県民会館

音楽会、講演会、研修会、展覧会などにご利用いただけます。

9階けんみんホール

定員360名。多彩な利用ができます。

11階パルテホール

定員150名。展示商談会、各種表彰式にも利用できます。

県民会館のSNS発信を始めました。
ギャラリーの展示会情報やご利用案内などをお届けします。

facebook フェイスブック

twitter ツイッター

兵庫県民アートギャラリー情報

○展示パネル、室内照明等リニューアル
○小展示室を拡張し、より広く使いやすく
○バーチャルギャラリー“Walk360”の運用開始
VR技術を活用し、自宅等でパソコン・スマホで、歩いているような感覚で、ギャラリーの展示会がご覧いただけます。
※詳細は、アートギャラリー担当まで（連絡先は右記）

〒650-0011
神戸市中央区下山手通4丁目16番3号

【アクセス】
▷地下鉄山手線「県庁前駅」下車すぐ
▷JR神戸線「元町駅」・阪神本線「元町駅」下車、北へ徒歩約7分

お申し込み・お問い合わせ
TEL. 078-321-2131
FAX. 078-321-2138
https://hyogo-arts.or.jp
※空室情報はホームページで随時更新中

新型コロナウイルス感染防止対策にご理解とご協力をお願いいたします。